

第三回しまね演劇コンクール Q&A

Q1) 音響や照明は、専門のプロスタッフの人にやってもらえるんですか？

A1) 皆さんと事前に打合せをし、仕込みは専門のプロスタッフが行います。照明と音響の操作方を教えますが本番で操作をするのは出演団体のメンバーのみなさんです。なぜなら、皆さんの稽古に参加することができないので、タイミングが分からないからです。幕の上げ下げや吊り物などの操作は危険が伴うため、専門のプロスタッフが行います。出演団体の舞台監督に合図を出してもらいます。

Q2) 参加者名簿を出すようになっていますが、途中で変更になってもいいですか？

A2) 変更になっても良いです。コンクールは令和3年9月ですので、変更が生じることはやむを得ないと思っています。要項に書いているように、変更が生じそうな時にはすぐに電話連絡をお願いします。その後、変更届を出してもらいます。

Q3) 当日、他の団体の公演を観ることはできますか？

A3) ぜひ観てほしいと思います。お互いの作品を見合うことで刺激を受けたり、交流することがこのコンクールの目的の一つです。ただし、新型コロナウイルス感染症対策を考慮し、交流・接触・鑑賞の仕方は随時調整したいと考えています。

Q4) 稽古の様子を撮影した映像というのは、読み合わせとかでもいいんですか？

A4) 読み合わせではなく、稽古をしている動きのある映像が良いです。上演台本全てでなくても、一部分でも結構ですので、出来上がる作品がイメージできるような映像が必要です。

Q5) 上演台本が1時間なんですけど、45分に書き直して提出しないとイケないですか？

A5) 応募時は1時間の台本をそのまま提出してもらって良いです。企画書(様式2)に、一部分を上演するか、書き直すのかを書く欄がありますので、そこに45分に縮めるやり方を書いてください。

Q6) 提出するのは、あらすじだけでもいいですか？

A6) あらすじだけでは審査ができないので受け付けられません。台本が必要です。

Q7) 小学生でも出場できますか？

A7) リハーサルや公演が小中学生の参加が制限される21時以降になる場合があります。小中学生が参加している団体だけ特別に時間を配慮することができません。

Q8) 演劇公演をしたことがないのですが、応募してもいいですか？

A8) 応募は可能ですが、メンバーの中に演劇公演を経験した人が一人もいないと、分からない事が多過ぎて難しいと思います。演劇公演の経験のある人を探して仲間になってもらうことをおすすめします。